



2020年3月号 No.56

発行所

NPO 法人 おいなんよ

長野県飯田市桜町 1-9-1

Tel 0265 (23) 1803

Fax 0265 (48) 5803

oinanyo-15@bz04.plala.or.jp

【URL】 <http://oinanyo.net/>

自動車が
大好きです！
男っぽくなりました



お似合いの二人です♡
相思相愛です



まつおの
人気者はな
ちゃんです



子育てボランティア の皆さん



別家の中で
すくすくと
育っています♪

松島でたくさん
の知恵がつか
いました！



小さな身体で
大きな介護士さん
です♪



さくらまの
福ちゃんと
ひろちゃんです

好き嫌いが
ありません☆
三日市場の若
者です



よし君は
ママが大好き
です♡



おおせぎ別家の蔵です →

干し柿の次は凍み大根づくり。寒さが今一つの今年でしたが、上手に出来ました。昼食に美味しくいただいてま〜す。調理の高橋さん、兒玉さん有難う♪



おいなんよ合同新年会 2/14 →

演題 『家族介護者の心に寄り添う』

講師 平沢 暁子氏 (飯田市介護相談員)

在宅介護を長続きするためのお話は苦勞を笑いに替え聴く私たちの心に落ちました。健康の元は口腔ケア、基本が大切なことを気付かされました。笑顔の中には、プロとしての視点と介護としての愛情があふれていた内容でした。また、機会をつくり多くの皆さんともっと話を深めたいです。



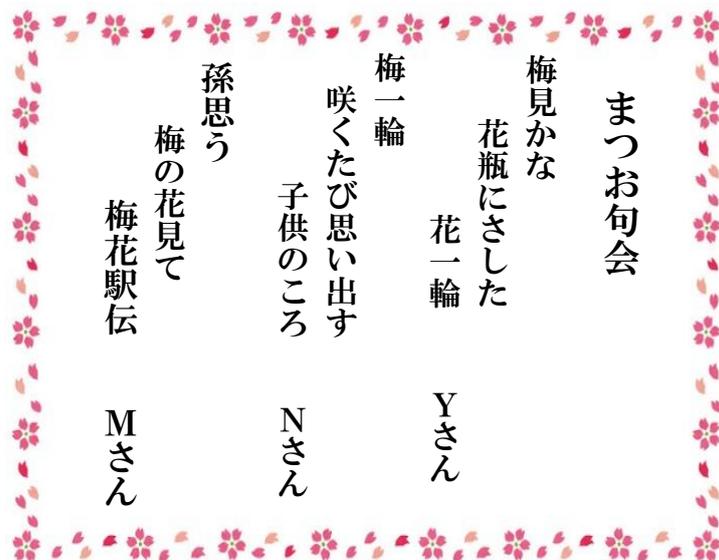
もうすぐ、花の季節ですよー

3月という月は、「生きる」ということを考えさせる時なのではないでしょうか？今、皆が苦しんでいるコロナウイルスそれから過去には東京大空襲、東日本大震災、長野県北部地震、と大きな悲しいことがありました。今のコロナウイルスは何時、どのような状況で終息するのかわかりません。なんとかもっと冷静になれないか、時々刻々様々な気持ちが交錯します。弱い人類が生き抜く為には何が必要なのか工夫せよと神様が与えた状況なのではないでしょうか。「心までも病にならない」と強く思う。よく晴れた空を見上げると、みんなで見たらどんなに気持ちが好くなるか、こんな空の下でお弁当ひろげたら美味しいだろうな、元気がでるだろうな・・・心おおらかに皆で生き抜くことを実践したい。『おいなんよ』でありたい。もうすぐ花が咲き競う時期になります。花に負けない笑顔で迎えたいものです。

理事長 佐藤 敏子

基本的な感染症対策

見えない敵との不安な毎日
今、私たちに出来る事は体力づくりと美味しいものを食べて乗り切ることです。



まつお句会
梅見かな
花瓶にさした
花一輪
Yさん
梅一輪
咲くたび思い出す
子供のころ
Nさん
孫思う
梅の花見て
梅花駅伝
Mさん

編集後記

変化のめまぐるしい時代、若者の自由な発想を縛っているのは右肩上がりだった時代の価値観を引きずる、大人の側にあるのではと云う。物が無い時代生きた大人たちは工夫と知恵と努力で難局を乗り越えて、現在の日本が有る。そうした自信が自由を束縛するのだろう。ある種の若者たちはインターネットを使い世界を変えようとしている、まさにグローバルで行動が早く並みでない若者たちの力である。おばさんは、若者たちに乾杯！乾杯！（い）